明治の面影伝える木造駅舎

17 旧二条駅舎（京都鉄道博物館内）

明治37(1904)年、京都鉄道会社により建設された駅舎(移築)。現在、京都鉄道博物館敷地内にあり、資料展示などを行う。

◆10:00～17:00 ◆水曜・年末年始ほか休館 ◆一般1200円・高～大学生1000円・小～中学生500円 ◆市バス 梅小路公園前から徒歩約3分 ◆0570-080-462

伏見で楽しむお酒の博物館

18 月桂冠大倉記念館

京の酒処・伏見で、寛永14(1637)年創業。**明治42(1909)年**に建造した酒蔵を改装し、豊富な資料を展示し、酒造りの工程や歴史をわかりやすく紹介している。

◆9:30～16:15受付終了 ◆お盆・年末年始休館 ◆一般400円・中～高校生100円 ◆京阪 中書島駅から徒歩約5分 ◆075-623-2056

京商人の暮らし拝見

19 京都生活工藝館 無名舎

明治42(1909)年建造の京町家。京呉服の問屋街・室町で白生地を商う商家だった。伝統的調度品から京商人の生活文化をしのぶ。

◆10:00～18:00(要予約) ◆不定休 ◆一般1000円・高～大学生800円・中学生500円・小学生300円 ◆地下鉄 烏丸御池駅から徒歩約10分 ◆075-221-1317

日本映画の足跡をたどる

20 東映太秦映画村映画文化館

多くの撮影所があり「日本のハリウッド」と称された京都。「映画文化館」では映画の歴史や文化の資料を展示する。また明治風の建物が建つ明治通りも人気。

◆9:00～16:00(季節により変動有) ◆1月中旬休業 ◆映画村入村料／一般2200円・中～高校生1300円 ◆京都バス 太秦映画村前からすぐ ◆0570-064349(ナビダイヤル)

琵琶湖疏水を利用した鴨東地区初めての別荘

13 無鄰菴

明治・大正期の政治家・山縣有朋の別荘。**明治29(1896)年**に完成した。開放的な芝生の庭は有朋自身の指示により、七代目小川治兵衛が作庭した。

◆8:30～17:30(季節により変動有) ◆12/29～12/31休館 ◆小学生以上410円 ◆地下鉄東西線 蹴上駅から徒歩約7分 ◆075-771-3909

古都・京都の文化財を守る

14 京都国立博物館

明治30(1897)年、帝国京都博物館として開館した。当時の正門と本館(明治古都館、現在展示休止中)は重要文化財指定。

◆9:30～16:30(変動有) ◆月曜(祝日は翌日・年末年始休館 ◆一般520円・大学生260円 特別展は別料金 ◆市バス 博物館三十三間堂前からすぐ ◆075-525-2473

京都府残存最古の木造銀行

15 柳原銀行記念資料館（京都市人権資料展示施設）

明治32(1899)年、被差別部落民が設立し、継続運営された唯一の銀行。建物は木造の洋風建築(明治40年築)。同地区の歴史や人権についての展示を行う。

◆10:00～16:30 ◆月・火曜・祝日・振替休日・国民の休日・12/29～1/3、展示替えの日休館 ◆無料 ◆市バス 塩小路高倉から徒歩約5分 ◆075-371-0295

奥嵯峨の風情が残る

16 京都市嵯峨鳥居本町並み保存館

江戸中期より愛宕神社の門前町として発展してきた嵯峨鳥居本地区には、今も古い街並みが残る。同館は明治初期の民家を整備して開設。

◆10:00～16:00 ◆月曜(祝日は翌日)・12/26～1/6休館 ◆無料 ◆京都バス 鳥居本から徒歩約3分 ◆075-864-2406

明治31年 京都市役所開庁

京都を支える疏水の歴史

9 琵琶湖疏水記念館

京都近代化の原動力となった琵琶湖疏水。弱冠21歳の田邉朔郎を起用し、**明治23(1890)年**に完成した疏水の歴史を学ぶ。

※ 平成30年12月上旬～31年3月上旬まで休館

◆9:00～17:00 ◆月曜(祝日は翌日)・12/29～1/3休館 ◆無料 ◆地下鉄東西線 蹴上駅から徒歩約7分 ◆075-752-2530

日本初の事業用水力発電

10 蹴上発電所

明治24(1891)年、日本初の事業用水力発電所として運転開始。琵琶湖疏水を利用し、今なお現役の発電所として電気を送り続けている。2018年3月より見学会を毎週金曜開催。

◆毎週金曜10:00～11:00、13:30～14:30(1日2回、要予約) ◆無料 ◆地下鉄東西線 蹴上駅から徒歩約5分 ◆075-205-5352(関西電力)

七宝の超絶技巧に驚嘆

11 並河靖之七宝記念館

明治27(1894)年に建てられた明治・大正期に活躍した七宝家・並河靖之の自宅兼工房を公開。窯場も見学できる。庭園は七代目小川治兵衛が作庭。

◆10:00～16:00 ◆月・木曜(祝日は翌日)・夏期・冬期休館 ◆一般800円・大学生600円・中～高校生400円 ◆地下鉄東西線 東山駅から徒歩約3分 ◆075-752-3277

明治を代表する日本庭園

12 平安神宮神苑

明治28(1895)年、平安遷都1100年を記念して創建された平安神宮。社殿を取り囲む広大な神苑は、七代目小川治兵衛が琵琶湖疏水の水を引き込んで、作庭。

◆神苑 8:30～17:30(変動有) ◆時代祭当日午後のみ休苑 ◆大人600円・小～中学生300円 ◆地下鉄東西線 東山駅より徒歩10分 ◆075-761-0221

三井財閥の繁栄を伝える

5 旧三井家下鴨別邸

明治13(1880)年に建てられた三井家の木屋町別邸を大正14年に移築して改修・増築したもの。木造3階建の主屋にある望楼は当時、鴨川越しに東山を望んでいた。緑深い庭園も美しい。

◆9:00～16:30 ◆水曜(祝日は翌日)・12/29～31休館 ◆一般410円・中～高校生300円・小学生200円 ◆京阪 出町柳駅から徒歩5分 ◆075-366-4321

市民や観光客のいこいの場

6 円山公園

明治19(1886)年に開園した京都市最古の公園。枝垂桜が有名。園内の回遊式庭園は、七代目小川治兵衛が一部作庭に関わった。公園の拡張とともに整備され現在の姿に。

◆入園自由 ◆無休 ◆無料 ◆市バス 祇園から徒歩約3分 ◆075-643-5405 (京都市南部みどり管理事務所)

全長93.2m。明治を象徴する建造物

7 南禅寺水路閣

琵琶湖疏水を通す水路橋。当時、画期的とされたアーチ構造は、田辺朔郎が景観に配慮して設計した。**明治21(1888)年**完成。

◆見学自由 ◆無料 ◆地下鉄東西線 蹴上駅から徒歩約10分

室内装飾織物の粋を結集

8 川島織物文化館

二代目川島甚兵衛により**明治22(1889)年**に建てられた国内最古の企業博物館。現在は約16万点もの作品・史料を所蔵。織物文化にふれる博物館。

◆10:00～16:00(要予約075-741-4323) ◆土・日曜・祝日・会社休業日休館 ◆無料 ◆京都バス 小町寺から徒歩約5分 ◆075-741-4120

明治22年 京都市政スタート

京都で始まった近代教育

1 京都市学校歴史博物館

明治2(1869)年、日本最初の番組(学区制)小学校64校が京都に創設された。卒業生や芸術家らが寄贈した優れた美術工芸品や、豊富な資料を展示する。

◆9:00～16:30 ◆月曜(祝日は翌平日)・12/28～1/4休館 ◆一般200円・小～高校生100円(京都市内の小中学生は土・日曜無料) ◆阪急 河原町駅から徒歩約5分 ◆075-344-1305

同志社創立者夫妻が愛した家

2 新島旧邸

同志社の創立者である新島襄と妻・八重が暮らしていたコロニアル形式を取り入れた住居。**明治11(1878)年**に建築された。京都市有形文化財指定。

◆公開日・時間はホームページを参照 ◆無料 ◆市バス 河原町丸太町から徒歩約5分 ◆075-251-2716 (ハリス理化学館同志社ギャラリー事務室)

明治の科学者魂がここに

3 島津製作所創業記念資料館

明治8(1875)年の創業から約45年間本店とし、初代島津源蔵と二代目が居住。初代は近くにあった舎密(せいみ)局で理化学・工業技術を学び、創業した。

◆9:30～16:30 ◆水曜(祝日を除く)・年末年始休 ◆一般300円・中～高校生200円 ◆市バス 京都市役所前から徒歩約3分 ◆075-255-0980

国鉄時代を知る準鉄道記念物

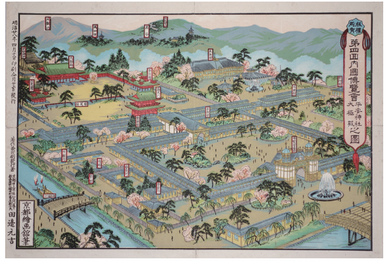
4 JR稲荷駅ランプ小屋

明治12(1879)年に開通した旧東海道線は京都駅から稲荷駅を経て旧大津駅(現腱所駅)に至った。ランプ小屋は照明具基地として建てられ、当時の時刻表や運賃表などを展示。

◆10:00～15:00(7日前までに要予約) ◆無休 ◆無料(JR利用者以外は入場券が必要) ◆JR稲荷駅からすぐ ◆0570-00-2486(JR西日本お客様センター)

京都ヒストリカルロード

京都再生を強く印象づけた 第四回内国勧業博覧会 平安遷都千百年紀念祭



第四回内国博覧会平安神社大極殿之図(京都市歴史資料館所蔵)

明治維新後、政治の中心が東京へ移り、京都の人口は3分の2に一時激減します。しかし、そうした逆風にかかわらず、京都の人々は番組小学校の創設や、琵琶湖疏水の開削、水力発電所の建設など新しい事業を次から次へと精力的に成し遂げます。

京都の再生を印象づけたのが**明治28(1895)年**、岡崎で開催された第四回内国勧業博覧会、平安遷都千百年紀念祭でした。桓武天皇を祭神として平安神宮を創建し、文化都市・京都の存在感を世界へ発信します。開催に合わせ、琵琶湖疏水の水力を使った日本初の市電も登場し、大いに話題を呼びました。

こうした明治の京都を体感できる博物館・美術館を巡ります。

そして、さらに平安遷都1200年――

古典の日記念 京都市平安京創生館

平安建都1200年を記念して平成6(1994)年に制作された「平安京復元模型」を展示する。1/1000サイズの平安京が立体的に一望できる。長く分割展示・収蔵されていたが、このたび制作当時の姿に。

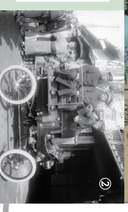
◆10:00～17:00(入場は16:50まで) ◆火曜(祝祭日の場合はその翌平日)・年末年始休館 ◆無料 ◆市バス丸太町七本松から徒歩1分／市バス 千本丸太町から徒歩約5分 ◆075-812-7222

■教育 ■伝統工芸・産業 ■近代産業 ■文化

※□は博物館ではありません。 ※時間はすべて受付・入場時間となります。

日本初開催！
国際博物館会議（ICOM）
京都大会2019
2019.9.1(日)–7(土)

ICOM KYOTO 2019



京都で体感、日本歴史絵巻

京都ヒストリカルロード

明治編

明治以前の京都を博物館で巡る

「京都ヒストリカルロード」では、平安時代から江戸時代までの都としての京都の歴史を体感できる博物館巡りをご紹介しています。平安遷都から大政奉還まで、みやことしての京都のまちの歴史は、まさに日本の歴史そのもの。ぜひ「明治編」と合わせてご覧ください。

裏表どちらから見てもOK

裏 二条城からスタート！

表 羅城門からスタート！

京都アスニー、京都市総合観光案内所、京都市営地下鉄駅など市内各所で無料配布中（無くなり次第終了）。詳しくは京都アスニーのホームページで。

「京都ミュージアム探訪」好評発売中

2019年3月改訂予定！

時代ごとに、歴史に焦点をあてた博物館や、京都に関わりの深い人物に関する博物館などを紹介しています。他にも様々な博物館等があります。詳しくは「京都ミュージアム探訪」、「Exploring Museums in Kyoto(英語版)」をご参照ください。

京博連

発行　京都市内博物館施設連絡協議会・京都市教育委員会
編集制作・販売　京都新聞出版センター
定価　日本語版1,234円、英語版1,543円（いずれも税込）⑧

表紙画像　①第四回内国博覧会平安神社大極殿之図（一部加工あり）—京都市歴史資料館所蔵　②③「京の記憶アーカイブ」石井行昌撮影写真資料より

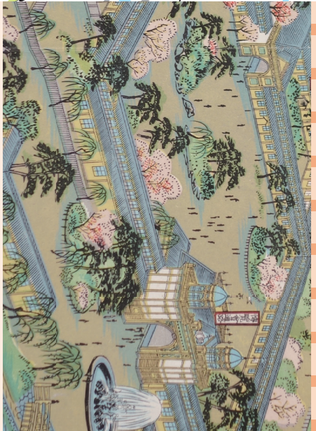
◎ 京都市では「人が主役の魅力あるまちづくり」を推進し、環境問題・観光振興・地域コミュニティの活性化など幅広い視点から、人と公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現を目指しています。各ミュージアムへはぜひとも公共交通機関をご利用ください。

◎ データは原則として2018年9月現在のものです。

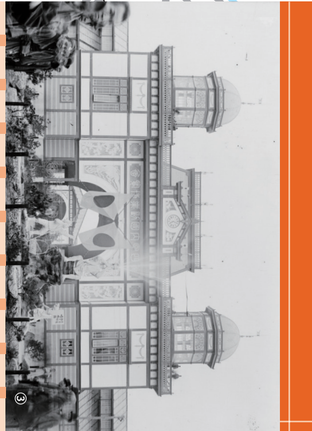
博物館で歴史を巡る

京都市内の、歴史に関する博物館・美術館・宝物館等をご紹介

企画：公益財団法人 京都市埋蔵文化財研究所、京都市教育委員会



京都で体感、日本歴史絵巻

京都ヒストリカルロード

明治編